

## 特別賞

### 森林のはたらき

青南小学校 阿保 澄

僕は、森や木とふれ合う時、いつも癒されています。心も体も癒されて、勉強の事など忘れてしまいます。

暑い夏に、青森県に行ったことがあります。近くにある小高い山に登りました。その小高い山には、木がたくさん生えていて見るだけで、不思議と気持ちが悪くなりませんでした。葉は、光合成をし、二酸化炭素を酸素に変えます。深呼吸をすると、清しい山の空気に包まれて、つらさやいそがしい思いが心の奥から消えていき、とても晴れ晴れしました。森林に入ると、すずしくなり気持ちが良くなりました。

他に森林のはたらきはあるのか、気になったので調べてみました。森林には、空気をきれいにする他に、木材となる、水をたくわえる、土砂くずれなど自然災害を防ぐ、防風林、防砂林、防雪林、防潮林などになる、海に栄養を与えて魚を守る魚つき林になる、野生植物のすみかとなる。きのこやたけのこを育てる、七つのはたらきがありました。これらのはたらきから人間、動物、植物にとって大切な存在だということが分かります。もし、木がこの地球になかっ

たら人間だけではなく、動物や植物が誕生していなかったかもしれません。

また人に影響を与えていることがあります。レストランへ行くと、木などの植物が植えられていました。壁のクリムム色と、木の緑色が見事に当たっていました。壁のクリムム色だけだと殺風景で、なんの魅力もありません。人が来るレストランは、どんどん空気が汚れていきます。木や植物は空気をきれいにするのはたらきがあるので、いつも新鮮な空気を吸うことができます。

あまり立派ではない山でも小さい森林でも人の心を癒してくれます。森林は、地球上にいる動物や植物の支えです。木や植物は、環境にやさしく、魅力をもっています。少しでも木を植えて育てれば、立派ではないが、一人一人が育てれば、この世はもつときれいな世の中になるはずだと思います。